令和4年度 女性職員の活躍推進に関する特定事業主行動計画の実施及び取組状況の公表

1 目標に対する実績

(1) 職員配置・育成・教育訓練及び評価・登用に関する事項

①管理的地位にある職員に占める女性割合 (課長補佐以上)

| 令和7年度 | 年 度 | H29 年度 | H30 年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 |
|-------|-------|--------|--------|------|------|------|------|
| 目標値 | 女性管理職 | 0名 | 0名 | 1名 | 1名 | 1名 | 1名 |
| 10%以上 | 全管理職 | 55 名 | 52 名 | 54 名 | 53 名 | 53 名 | 52 名 |
| | 女性の割合 | 0% | 0% | 1.9% | 1.9% | 1.9% | 1.9% |

②係長・主査職段階にある職員に占める女性割合

| 年 度 | H29 年度 | H30 年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 |
|--------------------------|--------|--------|------|------|------|------|
| 係長・主査級の 女 性 職 員 数 | 4名 | 4名 | 3名 | 3名 | 3名 | 3名 |
| 係 長 ・ 主 査 級 の 全 職 員 数 | 60 名 | 64 名 | 63 名 | 64 名 | 57 名 | 59名 |
| 女性の割合 | 6.7% | 6.3% | 4.8% | 4.7% | 5.3% | 5.1% |

(2) 仕事と家庭の両立に関する事項

①男性職員の配偶者出産補助休暇取得割合

| 令和7年度 | 年 | H29年 | H30年 | R元年 | R 2年 | R 3年 | R 4 年 |
|---------|-----|-------|-------|------|------|------|-------|
| 目標値 | 対象者 | 22 名 | 15 名 | 20 名 | 16名 | 13名 | 18名 |
| 1 0 0 % | 取得者 | 20 名 | 13名 | 18名 | 16名 | 13 名 | 16名 |
| | 取得率 | 90.9% | 86.7% | 90% | 100% | 100% | 88.9% |

②男性職員の育児参加休暇取得割合

| 令和7年度 | 年 | H29年 | H30年 | R元年 | R 2 年 | R 3年 | R 4 年 |
|---------|-----|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| 目標値 | 対象者 | 22 名 | 15 名 | 20 名 | 16名 | 13 名 | 18名 |
| 1 0 0 % | 取得者 | 19名 | 14 名 | 20 名 | 16 名 | 11 名 | 18名 |
| | 取得率 | 86.4% | 93.3% | 100% | 100% | 84.6% | 100% |

③男性職員の育児休業取得割合

| 令和7年度 | 年 | H29年 | H30年 | R元年 | R2年 | R3年 | R4年 |
|-------|-------|------|------|------|-----|------|-----|
| 目標値 | 取得可能者 | 22 名 | 15 名 | 20 名 | 16名 | 13 名 | 18名 |
| 5%以上 | 取得者 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 |
| | 取得率 | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% |

2 取組状況

- (1) 職員配置・育成・教育訓練及び評価・登用に関する事項
 - ① 配置や計画的な人材育成

多様な業務を経験することが、キャリアアップに当たって重要であることから、女 性職員が従事する業務を積極的に拡大します。職員の配置バランスを考慮した配置 を行います。

【取組実績】

自己申告書や人事評価、経歴、適正等を総合的に勘案し、人材育成の視点も取り入れながら適材適所への人事配置を行いました。

② キャリア形成の支援

キャリア形成支援のための研修等への参加機会の確保に努め、積極的な参加を推進します。

【取組実績】

女性職員のキャリアアップに必要な能力を身につけられるよう、多種多様な研修 等に参加させることができました。

(2) 仕事と家庭の両立に関する事項

(1) 男性職員の子育て目的の休暇等の取得推進

男性職員が取得できる特別休暇(配偶者出産休暇・育児参加休暇等)を周知し、休 暇取得を促進します。

【取組実績】

男性職員が取得できる特別休暇に関する情報を職員に周知することができ、取得率も高い水準を維持することができました。

② 育児休業等を取得しやすい職場環境づくり

育児休業等を取得する職員の申出があった場合、安心して制度を利用できるよう、 応援体制の整備に努めます。

【取組実績】

平成29年から令和4年にかけて男性職員の取得者はありませんでした。今後、男性職員の育児休業取得の促進に向けての体制の整備に努めます。